



鉄と魚とラグビーのまち



東北みなとオアシスネット東北みなとオアシス

フロアマップ

おながが空いたら
2階飲食店フロアへ



①魚河岸ジェラート部



ジェラート・コーヒー

14:00~16:00

(月曜定休)

0193-27-5566

株式会社かまいしDMCが地元企業や生産者と連携し、釜石市の特産品をベースとし開発した個性的な味わいを常時10種類程度ご用意。(季節によって入れ替わる場合あり)

②産直コーナー



9:00~17:00

(月曜定休)

産直コーナーでは、「尾崎さんちのあかもく」をはじめ、「もち屋くどう」の商品や「ほやバル」「うにしゃぶ」といった釜石の新しい味を取り揃えております。

サヴァ缶もあるよ!

③HAMAYUI



地中海料理

0193-55-6616

2016年に惜しまれながらも休店した釜石の名店が復活。多岐にわたるメニュー展開で人気を博した同店がさらにパワーアップ。リッチな雰囲気とライブスペースにも注目です。

④魚河岸 庄五郎

寿司・和食

0120-81-4056



釜石市内最大級の水産会社、平庄がプロデュース。地魚の素材を活かしたメニューを提供。テラス越しに開けた釜石湾を眺めながら、落ち着いた雰囲気です。三陸の旬の魚介が味わえます。

⑤ヒカリ食堂

地産料理

0193-27-7475



コンテナ船から釜石湾を見渡すイメージの店内で、釜石や岩手の食財パンフレットのようなメニューをご提供。お一人様からパーティまで、シーンに応じたシート展開。

うおがし 魚河岸テラスとは

2019年9月に「みなとオアシス釜石」がみなとオアシスに登録されました！

代表施設は、釜石魚河岸にぎわい館「魚河岸テラス」です。

魚河岸テラスは、釜石港の景色を一望しながら地元食材を使った食事が楽しめるほか、キッチンスタジオや、物販スペースを兼ね備えた情報発信・交流施設としての役割も有しています。

また屋外には、イベント広場になる駐車場や24時間トイレがあり、地元の方をはじめ多くの方にご利用いただける施設となっています。



1階正面入口付近には、釜石の郷土芸能「虎舞」が展示されています♪

1階事務室付近には、地元で水揚げされる魚が飼育されています🐟

水槽の横では、釣り人には嬉しい釣りエサ「イソメ」が販売されています🐛



■ 列車の場合



三陸鉄道リアス線 釜石駅 下車 徒歩 25分

■ バスの場合



岩手県交通バス停「市営ビル前」下車 徒歩 3分

■ 車の場合



三陸自動車道 釜石中央ICから 10分

【お問い合わせ先】

株式会社かまいし DMC

〒026-0012 岩手県釜石市魚河岸 3-3

TEL 0193-27-5566 FAX 0193-27-5566

HP: <https://uogashi-terrace.jp/>

Facebook : uogashiteracce

周辺おすすめスポット

釜石大観音

☎ 0193-24-2125



〒026-0002 釜石市大平町 3丁目9-1

🕒 9:00~16:30

🌐 <http://kamaishi-daikannon.com/>

釜石大観音は、釜石港を見守るように立つ身長48.5mの胸元に魚を抱く魚藍観音です。大観音内部は13階に分けられ、11・12階は観音様の抱く魚の上にある魚藍展望台となっており、**海拔120m**の高さから釜石港を一望できます。

「恋人の聖地」に認定されています！

はしのてっこうざん 橋野鉄鉱山

☎ 0193-54-5250 (橋野鉄鉱山インフォメーションセンター)



〒026-0411 釜石市橋野町2-6

🕒 9:30~16:30

橋野高炉は、大島高任の指導により1858年に建設されたもので、鉄鉱石の産地であった釜石には当時合計13基の高炉が立ち並び、両石港から出された銑鉄(せんとつ)は石巻や那珂湊などに送られました。橋野高炉は釜石が「鉄の町」として発展したシンボルであり、1957年には**国史跡**、さらに2015年にはユネスコの**世界文化遺産**に登録されました。

鉄の歴史館

☎ 0193-24-2211



〒026-0002 釜石市大平町 3丁目12-7

🕒 9:00~17:00

鉄の歴史館は、大島高任の偉業と釜石の製鉄業に携わった先人たちの功績を紹介する鉄の総合的な資料館として、1985年にオープンしました。**金属鑄造体験**を含む校外学習での利用や、**展望テラス**から釜石港を眺めることもでき、県内外の観光客に親しまれています。1階ラウンジには「釜石港湾口防波堤」の模型が置かれています。